

つまみ細工教室

9月21日(土)、草間公民館が主催する「つまみ細工教室」を開催し、管内の女性12名の参加がありました。講師に、趣味でつまみ細工に親しまれている岡崎博子さん(新見在住)を招き、オリジナルな「つまみ細工」作りにチャレンジしました。

最初に基本となる3.5センチ角の布をピンセットを使って三角に折りたたみ、それを8個の花びらに揃え、ボンドで接着、最後に安全ピンとクリップの付いた部品に貼り付けてブローチを完成させました。

参加者は、最初基本を覚えるのに多少時間がかかりましたが、コツを覚えるとそれぞれ会話も弾みながら、楽しく賑やかな時間を過ごし、最後には作品を胸に付けて帰りました。



足見地区敬老会

9月16日(月)午前10時から足見ふれあいセンターにおいて、足見地区振興会(藤野好幸会長)が主催する「足見地区敬老会」が開催されました。

敬老会は5年振りの開催で、75歳以上の対象者46人のうち28人が出席しました。最初に藤野会長が「今日は、交流を深め楽しい時間を過ごして欲しい。これからも健康で」とあいさつ。

その後米寿を迎えられた大塚美征さん、藤井美恵子さんの代理に祝い金が渡されました。



挨拶される藤野会長

続いて来賓あいさつの後、足見長寿会の藤野浩吉会長が謝辞を述べられました。

アトラクションでは、土橋駐在所の鳥越巡査部長が特殊詐欺防止の講話、続いてアマチュア落語家東家三人生さん(岡山市)の落語「時そば」他で会場には笑いが広がっていました。



草間台GG愛好会9月大会

9月12日(木)、足見南部グラウンドにおいて、草間台グラウンドゴルフ愛好会の9月大会が、会員27名の参加で行われました。



【男子の部】

- ①中山義昭 56打
- ②藤野浩吉
- ③藤野進
- ④松本茂憲
- ⑤宮坂要治

【女子の部】

- ①藤井シゲノ 59打
- ②西上みす江
- ③藤野晴美
- ④西本操
- ⑤西村宮子

【ホールインワン賞】

- ・中山義昭
- ・大月哲夫

【ホールインワン賞15位】

- ・数原ユリ子
- ・藤野浩吉
- ・福水真
- ・西本操
- ・横田秀明
- ・宮坂要治
- ・松本茂憲
- ・大月哲夫
- ・藤野進
- ・村田利夫

新シリーズ『草間台地の魅力』

(第17回)

草間台地の洞窟が作った自己認識
大阪大学探検部 甫田陽美

洞窟探検とは、洞窟における探検家たちの自己認識の一策である。思想家・和辻哲郎はハイデガーを引いて、人間は「外の世界を感じる」ということに自分自身の存在を見るのだと論じる。そして感じた世界の脅威に対抗する手段の中に、自己認識を発見するのだとも。洞窟探検家かくやあるらむ。洞窟という特異な環境において、高所から落ちて死なぬよう道具を駆使し、洞内で迷わぬよう地図を作り、読む。そのやり方にこそ洞窟探検家としての自己認識があるのではないか。

思い返せば、私が初めて洞窟なるものに入ったのは草間台地のことだった。借りてきたヘルメット、安くて薄暗いヘッドライトだけ提げて、なんにもわからず奥へ連れられた。いまでも忘れない。本当に寒かったし暗かった。その後、適切な装備を揃え、安全に洞窟を楽しむ、そのやり方を学んだ。こうした草間台地での活動を経て、私は生き方の一部に洞窟探検を据えるようになった。私と同じように草間台地に育まれた探検家は大勢いるだろう。大層創造性を生む土地柄だと感じる。草間台地は今日も、我々が探検家としての自身を発見するのを見守っている。



俳句

食卓の箸競ひたる冷奴
友逝くやしきり鳴きたる法師蟬

橋本八重子

長田保子

川柳 題「宝」「要」

人は皆宝探しに夢中です
猛暑日に肝心要はエアコンよ

中村すみえ

八十六歳運転できる宝です
肝心要の横綱不在大相撲

笹田 彰

引き出しの宝石眠って数十年
長電話要点だけだと二分半

西本八寿江

磨けば光る宝抱えて過疎の村
父母が要となつて居る故郷

田井芳枝

短歌

茄子の花に一つの無駄花のなし
聞きし言葉を思ひて眺む

西山富美子

オリンピック郷土が生みし岡慎の
華麗な演技心酔わせし

長岡愛子

温暖化迷走台風何処へ行く
対処問われる甚大被害

中村すみえ

空蝉がつかみて離さぬ大杉の
下閣おぼろうつしよおぼろ

滑 都

かたむり 踏み潰したる音聞こゆ
思わず「ごめん」と心が叫ぶ

杉 秀樹